

令和4年度中央区障害者（児）実態調査について

1 目的

令和5年度に策定を予定している「中央区障害者計画・第7期中央区障害福祉計画・第3期中央区障害児福祉計画」(令和6年～8年度)の基礎資料とするとともに、今後の施策の検討資料とするため、実態調査を行う。

2 調査対象（人数等は想定数）

- (1) 身体障害者・難病患者実態調査：約1,100人
- (2) 知的障害者実態調査：約400人
- (3) 精神障害者保健福祉に関する実態調査：約1,300人
- (4) 子どもの育ちや発達の相談に関する実態調査：約700人

3 調査実施時期

令和4年9月～10月（予定）

4 調査結果報告

令和5年3月（予定）

5 調査内容

区内在住の障害者の生活状況や意識・意向と子どもの育ちなどに関する相談の実態を把握するための項目を中心とする。

6 調査方法

障害種別に基づく無作為抽出による郵送調査

（自記入式。ただし、家族等による代理回答も可。なお、知的障害者実態調査については有効回収率を勘案し悉皆調査とする。）

7 その他

調査項目等については、前回調査を基本としつつ必要に応じて見直しを行うこととし、自立支援協議会にて意見聴取の上、項目等を整理する予定である。